



2019年度実施元気創造まちづくり事業候補団体が決定しました！

9月30日(日)10時から2019年度実施の「元気創造まちづくり事業」公開プレゼンテーションをコミセン大宝東で行いました。応募された団体の皆さんは、限られた時間の中でできるだけ審査員にわかりやすく伝えようと、プロジェクターやチラシを使いながら工夫を凝らした発表をされました。審査の結果、「栗東市ボランティア観光ガイド協会」「ふらっとRitto」「栗東防災会」「栗東いちじく生産組合」の4団体が候補事業として採択され、今後は、次年度予算の議決を経て、正式に2019年度実施事業として決定されます。



審査委員長総評（一部抜粋）

みなさんサポート講座を事前に受けられたこともあって、どの団体も大変魅力的で資料も分かりやすくまとめられていました。特に印象的だったのは、発表台の前に出てみなさんがプレゼンされたこと、その熱意に私は大変元気付けられました。今年度は継続申請された事業のほかに、新たに申請された事業が4つもありました。大変喜ばしいことです。こうして続く後進の皆様がいらっしゃるといことは素晴らしいことだと思います。さらに、観光、こどもの居場所、防災、いちじく、ホテルと極めて多様性に富んだバラエティのあるテーマだったのも良かったのではないのでしょうか。

プレゼンテーションにおいては、専門家やご意見番の知見を活かそう、高校生、中学生の力を借りよう、大学生のボランティアに手伝ってもらおうと、自分たちの力だけでなんでもやるのではなく、地域資源と連携しながら、より活動を広めていこうと工夫されている団体が多かったように思います。そのように活動を続けていくことは、単に市の助成金を受けて活動するに留まらず、仲間が増えていき市全体として元気になっていくことにもつながり、この事業本来の目的が達成できるのではないかと強く感じました。

助成終了後も頑張っています！



元気創造まちづくり事業



ボランティア講座 / NPO 法人プロボノ滋賀

11月28日(水)、コミセン大宝東に於いて「ボランティア講座」が開催されました。第一部は龍谷大学の三谷はるよ先生による講演会。ボランティア活動の意義を再認識した後は、プロボノワーカーとして活躍されているお二方による活動事例の報告があり、ともに頑張る仲間の姿に、参加されたみなさんは頷いたり、熱心に耳を傾けておられました。

棚田ボランティア活動 / 走井自治会

12月9日(日)、走井地区で棚田ボランティア活動が実施されました。この日集まったのは約20人。折れた竹木の撤去のほか、川の清掃や花壇の植え替えなどを行いました。午後は、集会所で懇親会。走井のみなさんが丹精こめて育てた野菜などが振舞われました。美味しい鍋に、心も身体もぽっかぽか。楽しい時間を過ごしました。

